

令和2年度ホームページ新規登録の視聴覚教材一覧

メディア: DVD: D 対象: 幼稚園児: 幼、小学生: 小、中学生: 中、高校生: 高、青年: 青、教員: 教、PTA: P

大分類	小分類	番号	作品名	メディア	時間(分)	対象	内容
人権教育	人権全般・人権感覚	1111	気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ ④誰もがその人らしく—LGBT—	D 字幕 副音声	20分	中高 青教 P一般	LGBTの問題は他人事ではなく、誰もが自分らしく生きることと考えていく上で全ての人々に関わりがあります。LGBTの人を別のカテゴリーの人と見ずに、自分にも続く性のグラデーションの中で、たまたまその位置にいる人々というふうに関わりができれば、LGBTの人たちへの見方もひろがり、誰もが生きやすい社会をつくる一歩になることを伝えています。
人権教育	人権全般・人権感覚	1112	お互いを活かすための人権シリーズ ②ハラスメント・しない、させないための双方向コミュニケーション	D 字幕 副音声	26分	高青 教P 一般	ハラスメントをしないためには、相手の立場を尊重した上で自分の意思をきちんと伝えることが大切ですが、ハラスメントをさせないコミュニケーションの可能性もこの作品では描かれています。自分にも思い込みや偏見があるかもしれないことを自覚し、互いのズレを修正していく双方向のコミュニケーションが、ハラスメント防止の重要なポイントになるという視点のもと、ハラスメントに入り込む余地を与えない、新しいコミュニケーションの形を提案されています。
人権教育	子ども	1113	いじめ 一歩ふみだす勇気	D 字幕	19分	中高 教P 一般	いじめの傍観者だった中学生の主人公が葛藤し、仲間と一緒にいじめの被害者を救っていかうとするストーリーを通して、いじめ解決のために一歩踏み出すことの大切さを伝えます。ドラマに登場するいじめの被害者・加害者・傍観者それぞれの立場に自分を置き換えて視聴することで、もし自分がその人物ならどうするか考え、話し合い、よりよい行動をとる力をつけていくことをねらいとしています。
人権教育	子ども	1114	いじめ 心の声に気づく力	D 字幕	19分	小中 教P 一般	小学校中・高学年向けの、いじめ防止教材ドラマです。一見、ふざけ合いや遊びに見える行為も、相手が苦痛を感じていけば、それはいじめです。子どもたちがドラマに登場するいじめの被害者・加害者・傍観者の立場に自分を置き換えて視聴することで、いじめ行為を受けたクラスメイトの本当の気持ちに気づく力を養い、傍観者にならず、解決のために行動しようとする意識をもつことをねらいとしています。
人権教育	障害者	1115	知りたいあなたのこと 外見からはわからない障害・病気を抱える人	D 字幕 副音声	21分	中高 青教 P一般	外見からはわからない障害や病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいます。一見すると健康そうに見えるので、障害や病気が周囲には理解されず、辛い思いをすることも多いとあります。この作品では、二人の難病患者さんと、てんかんと発達障害をもつ大学生取材しました。どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか。外見からはわからない障害や病気を抱える人の話を通して、私たちにできる配慮を共に考えていく内容です。